

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

10

Oct 2020
Vol.305



【ときめき人】

菅原 真由美さん

【特集】

夏に挑む
思いがつながる 76.7MHz

【今月の表紙】

カブトムシ相撲大会

(関連記事 10 ページ)



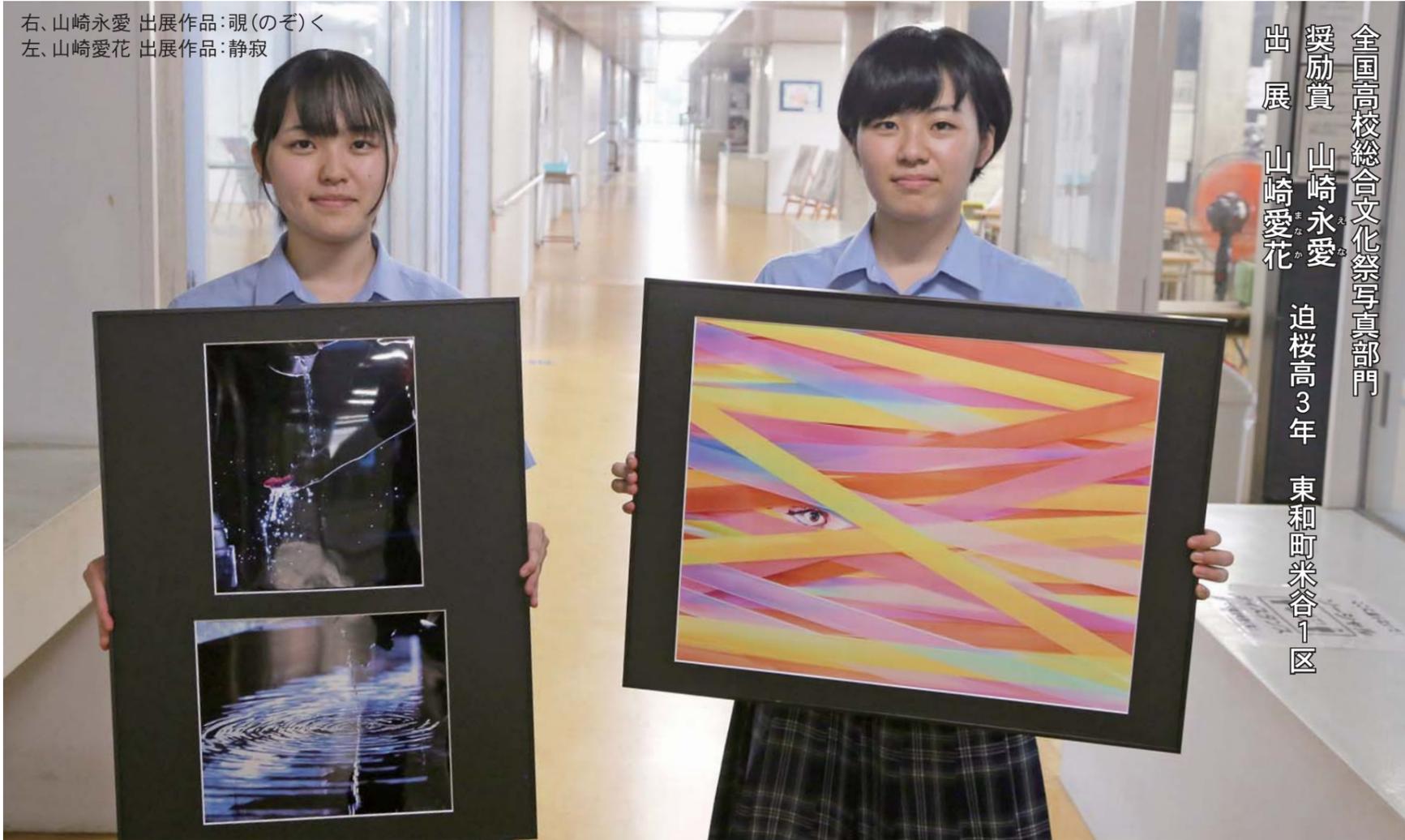
夏に挑む

新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年とは違う夏を迎えたそんな中でも、各種大会で活躍した本市の若者たち彼らの夏の軌跡に迫る

全国高校総合文化祭写真部門

奨励賞 山崎永愛 迫桜高3年 東和町栄谷1区

出展 山崎愛花



右、山崎永愛 出展作品: 視(のぞ)く
左、山崎愛花 出展作品: 静寂



全国高校総合文化祭
美術・工芸部門出展



出展作品: 好物

「作品で笑顔届けたい」

水野愛 佐沼高3年

小さい頃から物作りが好きだった水野は、高校入学後、美術部へ入部。入部当初は絵を描いていたが、美術の授業で立体制作の面白さに目覚め、絵画から分野を変えた。昨年の夏の終わりから1月の県高校美術展に向けて制作を開始。コンセプトが決まらず悩む中、顧問の阿部和弘先生から「生活の中にある大事なものに目を向けたらどうだ」と助言を受ける。飼い猫「ミミ」が伸びをする何気ない姿が頭に浮かんだ。

作品は粘土を焼いて作る。主役の猫を焼いたとき、事件が起きた。猫の腹部が粉々に割れていたのだ。「制作を諦めてもおかしくないくらいの破損。それでもこの作品に懸ける彼女の気持ちは強かった」と阿部先生が振り返るように、水野は一つ一つ破片をかき集め丁寧に修復していった。完成した作品は、県高校美術展約500作品から優秀賞を受賞し、全国総文祭に出展される10点に選ばれた。その知らせに涙があふれた。「作りたいものを作っただけ。作品を見た人が笑顔になってくれればうれしい」と話す水野の創作活動はこれからも続く。

「フィルターの奥にはいつも」

各都道府県を代表する高校生が集まり、美術作品の展示や演劇、音楽の舞台発表など、芸術、文化を披露する全国高等学校総合文化祭(以下、全国総文祭)。文化部のインターハイと称される本大会の写真部門に、本市在住の山崎永愛、愛花が姉妹そろって出場を果たした。

双子として生まれ、東和中では卓球部に所属。以前からカメラへ興味があった永愛と共に、愛花も写真部の体験入部に参加した。きれいな写真と優しそうな先輩たち。早々に入部を決めた二人へ、両親からプレゼントされた二台の一眼レフカメラが、彼女らの活躍の原動力になる。

迫桜高写真部の活動は、撮った作品に対して部員同士、意見を出し合うことがメイン。辛辣な意見にも耳を傾け、反省と改善を繰り返しながらシャッターを切る日々が続く。部活動以外の時間も、カメラからこそ、全てを説明しなくても撮りたい構図を共感し合える。最高の被写体が最も近くにいることができることが、私たちの作品の一番の強み」と胸を張って話す永愛の言葉に、愛花が笑顔でうなずいた。

今回の出展作品である永愛の「視(のぞ)く」には愛花の目を、愛花の「静寂」には永愛の手を。集大成になった今作にも「一番の強み」は生かされた。

県総文祭に集まった404点の作品の中から、永愛が金賞、愛花が銀賞に輝く。二人そろって全国総文祭への出場を決めたほか、学校部門でも迫桜高が学校史上初めて県の頂点に立った。

全国総文祭は、感染症拡大防止のためモニター審査に。愛花の「静寂」は、紙に印刷することで映えるような構図で制作されている。「モニター審査と聞き、正直絶望したが、永愛の作品はモニターでもきれいに見えるのではと期待した」と愛花が話すとおり、鮮やかな色合いが評され、永愛の「視(のぞ)く」が奨励賞を受賞。三年間の集大成が目標を達成した。



特集

思いがつながる 76.7MHz

開局から10年を迎えた登米コミュニティエフエム(通称・はっとエフエム)。
最新の話や身近な情報のほか、災害時などの緊急情報を発信する役割も担っています。
今号は、はっとエフエムの周波数「76.7MHz」に寄せられた思いを紹介します。

加藤有佳
伊澤朋花

登米高
2年3年



宮城県高総体代替大会
カヌー競技

インターハイの中止が決まり3年生が引退していく中、女子では1人部活に残った加藤。2年生唯一の女子部員伊澤に「一緒に頑張ろう」と声を掛けた。

県高総体代替大会が決まり、2人はペアを組んだ。「加藤のリードで良い方向にまとまっていた」と工藤大将監督。一発決勝のレースは2位のまま終盤に差し掛かると加藤のスイッチが入る。「加藤が練習ではやらなかったピッチで漕いだのを伊澤がしっかり合わせ1位でゴールした姿には正直、感動した」と工藤監督は振り返る。加藤はシングルも1位。実力を見せつけた。加藤の背から学んだことを伊澤が引き継いでゆく。

小泉宗士

佐沼高3年



宮城県高総体代替大会
陸上棒高跳び

昨年はインターハイで4位70センチと自己記録を更新した小泉。続く東北新人陸上競技選手権では早々に優勝を決め、4位81センチに挑戦した。小泉の体がバーの上空を捉える。惜しくもバーは落下し記録には残らなかったが、確かな手応えと自信が芽生えた。

県総体中止により小泉の挑戦の場は失われたものの、代替大会優勝で締めくくった。「心残りはあるが、競技を通して人前が苦手な自分を変えられた。良い環境で良い仲間と練習できたこと、代替大会を開催していただいたことなど、全てに感謝したい」。幾度となく感謝の言葉を重ねる小泉に、大人の自覚が垣間見えた。

Zoom Up Tome 2020 Special

夏に挑む

菅原建伊藤諒
後藤雅智佐々木勇人
登米総合
産業高3年



宮城県高総体代替大会
アーチェリー競技

昨年、インターハイに出場した先輩の背を目にし、自分たちも必ず同じ舞台上上がると強く決心した。「自分たちは本番に弱いチーム」と冷静に分析していた部長の菅原。それを補うため、矢を射った数だけは他のどのチームにも負けないように、風雨の中でも練習を重ねた。大会当日は雰囲気飲まれないよう精一杯声を出し合った。納得いく射撃ではなかったものの、練習量が実を結び団体で優勝。個人でも全員が好成績を収めた。「卒業後も全員アーチェリーを続ける予定なので、みんなで練習を続けていきたい」と、4人はそろって白い歯をのぞかせた。

藤原佳枝

佐沼高3年



宮城県高総体代替大会
剣道競技 優秀選手賞

剣道を始めた中学からこれまで、思うような成績は残せていなかった藤原。それでも「練習が嫌だと思ったことは無い」と剣道への情熱は人一倍あった。「相手の動きに合わせて素早く打ち込めるのが自分の武器」。最後の試合に向け日々技を磨いた。代替大会は、勝っても負けても1試合だけ。静と動、攻め方を変えながら得意の面を2本決め圧勝。強さだけでなく、体の動き、技の美しさが総合的に認められ優秀選手賞に選ばれた。「剣道を通していろいろな人とのつながりができた。ここまでやってこられたのは周りの支えのおかげ。」周囲への感謝で高校最後の大会を振り返った。

市の情報をタイムリーに受信
—緊急告知ラジオ—

市では、市内の家庭や設置を希望する事業所に1台ずつ緊急告知ラジオを無償貸与しています。コンセントをつないでおくことで、緊急時にはラジオが自動的に起動し、緊急情報を放送。普段ははっとエフエムの放送を楽しむことができます。災害時以外にも、市内のイベントや地域の情報を知ることができるので、ご活用ください。



Interview



生放送が多く市民に寄り添った局として評価

東北コミュニティ放送協議会
玉井 恒会長

コミュニティ放送は、放送エリアを限定した地域密着型の放送局です。2020年8月現在、東北6県では42局が開局。宮城県内には12局のコミュニティ放送局が存在しています。

はっとエフエムは市民目線の番組やイベント制作など、地域へきめ細やかに情報を発信し、ラジオを通じて人と人をつなぐ役割を果たしています。生放送が多く、災害を含めたどんな状況にもすぐに対応できることもはっとエフエムの特徴です。東日本大震災の一週間後に訪問したはっとエフエムで目にした、隣の家が倒れ掛かり、車が押しつぶされ、スタジオの窓ガラスが割れた状態でも、災害情報を発信し続けたスタッフの姿は忘れられません。

今後もほかのコミュニティ放送局の先進事例になるような取り組みを期待しています。



中田町・町小野寺 浩さん

行政、地域イベント情報をラジオから

自動車整備会社を営んでおり、作業中にははっとエフエムを聞いています。

仕事中でも、行政からのお知らせや地域のイベント情報を耳で知ることができ、助かっています。仕事の予約状況が天気によって変わることがあるので、はっとエフエムから流れる詳しい天気情報が

役立ちますね。私自身も出演したことがある「Saturday Nova!」は、市内にどんな人がいるか知ることができ、よく聞いています。これからも馴染みあるパーソナリティの皆さんが発信する市内のさまざまな情報に、耳を傾け続けたいと思います。

Listener Interview

電波からつながるさまざまなもの

人と人、まちとまち。はっとエフエムは76.7MHzを通して多くのものをつなぎ続けています。開局当初からスタッフとしてはっとエフエムを支える佐藤万里子さんと当時を振り返ります。



登米コミュニティエフエム
企画制作部チーフディレクター
「あさとめ」担当(月～金曜日、7:00～9:00)
佐藤 万里子さん

地域の優しさに育ててもらったラジオ

開局から10年を迎えたコミュニティ放送「登米コミュニティエフエム(通称・はっとエフエム)」。

1992年に制度化された超短波放送(FM)用の周波数を使用する市町村などの限られたエリアを放送対象にしたラジオ放送です。限られたエリアで放送するため、地域に特化した情報が発信されること

害時には、避難場所や被害状況などをリアルタイムで知らせる役割も担っています。

はっとエフエムを聞いたことのある人の割合を示す聴取率では、93%の人が「聞いたことがある」と回答(2019年時点)。

その中でも、「毎日聞く」と回答した人は27・3%、「平日のみ聞く」と回答した人が17・2%、「土日のみ聞く」と回答した人は2・7%と、5割近い人が日常的にははっとエフエムを聞いています。

寄せられたメッセージに支えられて



開局に向け、各種イベントで試験放送を重ねるスタッフの皆さん。

10年前、開局を迎えるにあたり、「全国はっとフェスティバル」や「登米市産業フェスティバル」、「県総合防災訓練」、「三陸縦貫自動車道登米東和インターチェンジ開通式」などで模擬放送を重ね、経験を積みました。登米コミュニティエフエムチーフディレクターの佐藤万里子さんは「当時は、スタッフの中にもラジオに詳しい人がほとんどいなくて、何が分からないかも分からない状態。申請書類一つ作るにも四苦八苦でした」と当時を振り返ります。

2010年4月4日、佐沼一市通りに建てられた本社兼スタジオで、はっとエフエム

「H@!FM」に込められた願い

はっとエフエムの表記「H@!FM」は、「HAPPY(幸せ)」の頭文字と、場所や位置を表す記号「@」、発見を意味する記号「!」を組み合わせて作られています。「幸せはあなたのそばにある」という願いが込められて、「H@!FM」と名付けられました。



Listener Interview

はっとエフエムは、毎日、車や仕事の合間に聞いています。忙しい時でも、音声で市の情報が得られ、助かっています。リクエストした曲が流れる瞬間はとてうれしく、多いときは1日に3回くらいメッセージを投稿したこともあり。震災の時に、登米市で働いていた親と

災害時、ラジオの大切さを目の当たりに

連絡が取れなくなった南三陸町の高校生を預かったことがありました。その子の情報をはっとエフエムで放送してもらい、避難所で聞いていた親と無事に再会。コミュニティ放送の存在の大きさを目の当たりにしました。今後もためになる情報の発信を期待しています。

追町・江合 遠藤 真理子さん



地域住民の役に立つ 災害に強いラジオを目指して

はっとエフエムの特徴は、登米市に関わる人にとって、必要な情報を発信する報道としての面が強いところ。

「情報」には、社会的情勢など幅広い内容をお知らせする「地域へ向けた情報」と、身近な出来事をお知らせする「地域内の情報」の2種類があります。その2つのバランスを考えながら、聞いている人にとってためになるコミュニティ放送を目指しています。

皆さんが知っている通り、災害時、情報は特に重要なものです。私が

仙沼市のケーブルテレビに勤めていた時の話です。気仙沼市に隣接している地区でタンクローリー車が横転。タンク内の重油が、気仙沼市内を流れる川にも流入し、一時住民の飲み水が使えなくなりました。民放では、事故の状況を伝える報道がほとんどでしたが、私たちは、給水車の位置情報や炊き出しの時間など、地域の住民が今、必要としている情報を最優先に放送。はっとエフエムが開局して一年後に起きた東日本大震災でも、マニュアルに沿った呼び掛けではなく、そのときに必要な情報を

タイムリーに発信することを心掛けました。震災が発生したのが昼間の時間帯だったので、まずは車を安全な場所に停車させることを呼び掛けました。地域や時間帯を考え、緊急時に発信する情報を変化させ、地域の人たちを安心させることが、地域情報に特化したコミュニティ放送の役割だと考えています。

緊急時こそ、必要とされる存在に。はっとエフエムはこれからも、地域の皆さんに寄り添った放送を目指し、より良い番組づくりに励んでいきます。



登米コミュニティエフエム
代表取締役兼局長
齊藤 恵一さん

1959年生まれ。大学卒業後、ケーブルテレビ「気仙沼テレビ放送」に入社し、20年近く放送番組を制作。現在は、登米コミュニティエフエム局長を務めながら、登米情報紙「仙北郷土タイムス」を発行している。

76.7MHz 思いがちな
聞く人のことを思い、さまざまな工夫がなされているはっとエフエム。タイムテーブル一つとってみても、その思いは垣間見えます。例えば、車での移動が多い地域事情に合わせて、出勤退勤の多い時間帯には、現在の情報を伝えられる生放送を。一つ一つの番組、一つのコーナー、更には発する言葉の一言一句に至るまで、マイクの向こう側にいるリスナーへ向けたスタッフの思いが込められています。取材の中で印象的だった言葉は「地域の優しさに育ててもらったラジオ」。電波が運ぶものは、音声だけではありません。地域を支え、地域に支えられるラジオ「はっとエフエム」。登米にしかできないコミュニティ放送のカタチがここにあります。これからも繰り返し返される放送の中で、かたちを変えながらより良いものへ。スタッフの皆さんがそろうて口にするのは「地域に寄り添うラジオ」。76.7の周波数は、これからも地域をつなぎ続けます。

番組制作に込められた思い

聞いている人が「楽しく聞けるように」、「役に立つ情報を伝えたい」。マイクの向こう側にはどのようなように伝わるか。聞きやすさはもちろん、地域のために必要な情報は何か。まちを思う気持ちにつながる周波数「76.7MHz」。

さまざまな世代が
楽しめる番組に



「H@PPY RingRing MORNING」担当
(月～金曜日、9:00-10:00)

長谷川 鈴さん

朝の時間帯の番組を担当しているの、皆さんが聞いていて楽しいと思えるような番組づくりを心掛けています。小さな子どもでも楽しめるよう、童謡や占いのコーナーもあります。

先日、劇団どんちょうの会として、ラジオドラマに挑戦。声だけで演じることは難しかったですが、心を込めて言葉を届けることの大切さを学びました。この経験を、離れていても心が通じ合うような番組づくりに役立てていきたいです。

新しい発見を
皆さんとともに



「しゃべらいんラジオ」担当
(月～金曜日、10:00-14:00)

さちこさん

私の番組は、リスナーさんからメッセージをいただくコーナーが多いのが特徴です。方言でメッセージを送ってくれる人もいますし、登米市に住んでいる私が知らなかったイベントなどの情報を教えてもらうことも。自分自身も楽しみながら放送させてもらっています。

私と同じように、今までは気付かなかった地元のいいところを知ってもらえるように、これからも登米の情報を伝えていきたいです。

Personality Interview

皆さんの
ためになる情報を



「Saturday Nova!」担当
(土曜日、10:30-13:00)

高橋 幸枝さん

「Saturday Nova!」内の「こんにちは！お登米さん」は、市内にゆかりがある人に話を聞く人物紹介コーナー。これまで290を超える人たちに登場してもらいました。石巻市で生まれ育った私ですが、地元愛あふれる皆さんの話から今まで知らなかった登米の魅力をたくさん学び、今ではこのまちを身近な存在に感じています。これからもかゆいところに手が届くような、聞いている人のためになる放送を目指したいと思います。

聞いている人に
寄り添える番組へ



「H@! STATION」担当
(月～金曜日、16:00-19:00)

飯塚 博之さん

はっとエフエム開局の少し前から、岩手県でラジオに携わっていましたが、今は生放送中でもすぐにリスナーさんからメッセージをいただけるので、皆さんとの距離をととも近く感じられています。

この仕事を通して、自分自身が以前よりも災害や防犯情報などに詳しくなれました。リスナーさんにもそういった地域の必要な情報を届けられる「寄り添える番組」を目指してこれからも番組を制作していきたいと思っています。

子どもの安全確保へ 登米小高で災害避難協定

登米小学校(児童187人、岩淵達郎校長)と登米高等学校(生徒307人、佐々木真由美校長)が8月5日、災害時の避難場所などに関する協定を結びました。

協定は、地震や大雨、火災などの災害が発生した際に、児童・生徒の避難場所として相互の施設を提供するもの。隣接した地理関係を生かし、今まで以上に両校の子どもたちが安心して学校生活を送れることを願い実現しました。この協定により、登米高は登米小への新しい避難経路を設けることができ、登米小は校庭の近くで火災などがあつた際に、登米高へ避難することなどができるようになります。



協定は登米高の提案により実現。学校の垣根を超え、助け合いながら、安全安心な教育現場を目指します。

部活動の集大成披露 イオン佐沼で作品を展示

「登米総合産業高等学校合同展」は、7月31日から8月9日までイオンタウン佐沼で開かれ、写真部13人、美術部32人、家庭部17人の作品93点が展示されました。

登米総合産業高等学校合同展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、作品発表の場を失った生徒たちに発表する機会を与えたいと同校で企画。3年生にとっては部活動の集大成となる展示会になりました。展示を見た只野信子さん(72)＝中田町新田＝は「作品から色んな才能を感じました。絵の題材や写真の構図など、アイデアが豊かで素晴らしいですね。」と作品の完成度に驚いていました。



来場者は、パネルに飾られた高校生の感性あふれる作品に買い物の足を止めて見入っていました。

車に乗って映画鑑賞 コロナに配慮した新企画

「夏休み親子映画観賞会」(宝江コミュニティ運営協議会主催、田島幹雄会長)は8月7日、宝江ふれあいセンターと中田総合体育館の駐車場で開かれ、約50組の親子が映画を鑑賞しました。

今年で16回目を迎える映画鑑賞会は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、初めて車中で鑑賞できるドライブインシアターとして開催。家族4人で映画を鑑賞した佐々木遙斗くん(11)＝中田町神畑＝は「最初は車の中から映画を見るのが変な感じだったけど、自分たちだけの空間で好きな物を食べながら楽しく映画を見ることができました」と感想を話しました。



中田総合体育館の壁をスクリーン代わりに、映画「すみっぐらしとびだす絵本とひみつのコ」が上映されました。

地域の宝を次世代に カブトムシではっけよい

「カブトムシ相撲大会」(米川地域振興会主催、佐藤裕孝会長)は8月2日、米川公民館で開かれ、米川地域の児童9人が参加しました。

大会は、地域の魅力を学び、地元への愛着につながることを目指した米川愛着プロジェクトの一環として開催。はじめは恐る恐るカブトムシに触っていた児童も、カブトムシに思いを込めて競技を繰り返すうち、親しみをもって触れるようになりました。ブロック優勝した亀卦川友愛さん(7)＝東和町米川2区＝は「苦しい虫もいるけど、カブトムシは好き。自分のカブトムシが勝ったときはうれしかったです」と笑顔を見せました。



大会は、相撲の部と木登りの部2種目を2ブロックに分けて開催。児童たちは、カブトムシを競い合わせ、夏を楽しみました。

介護現場の感染防止 従事者対象の防御研修会

「介護保険施設等感染防御スタッフ研修」は8月18、25日、9月1日の3日間、登米市民病院で開かれ、介護保険施設の職員など47人が参加しました。

研修では、登米保健所職員や登米市民病院、県看護協会登米支部の看護師らを講師に、介護施設などで感染症の疑いがある入所者や濃厚接触者が発生した際、適切に感染管理できるよう、個人防護具の着脱方法やエリアを明確に分けるゾーニングの基本的な考え方について実技を交えながら講義。ケアハウス登米の千葉由理さんは、「感染が広がらないよう、気を付けて対策していきたい」と意識を新たにしました。



参加者は、個人防護具の着脱順や手指消毒の仕方など、二次感染が広がらないためのノウハウを学びました。

施政に市民の意見を ともに進めるまちづくり

第二次登米市総合計画基本計画の見直しに向けて意見を交換する「タウンミーティング」が8月4、7の両日、市内3会場で開かれ、34人が参加しました。

第二次登米市総合計画は、平成28年度から令和7年度までの10年間の計画期間にした市のまちづくり指針。策定から5年が経過し、社会経済情勢の変化を踏まえて基本計画を見直しするため、昨年度から検討を重ねてきました。当日は、見直し内容について市職員から説明。その後、見直し案を踏まえ、これからのまちづくりなどについて市長と参加者で意見交換をしました。今後、意見を参考に基本計画の最終案を策定します。



参加者からは、教育環境の整備や子育て支援、災害対策など幅広い分野にわたって、さまざまな意見が出されました。

Information
01

令和3年度に入園する

1 認定こども園

■市立

町域	施設名	認定区分	対象年齢	定員	開所時間	電話番号
豊里	豊里こども園	1号	3~5歳児	60人	9:00~13:00	0225(76)3323 (豊里幼稚園)
		2,3号	0~5歳児	150人	7:30~18:30	0225(76)4075 (豊里保育園)

■私立

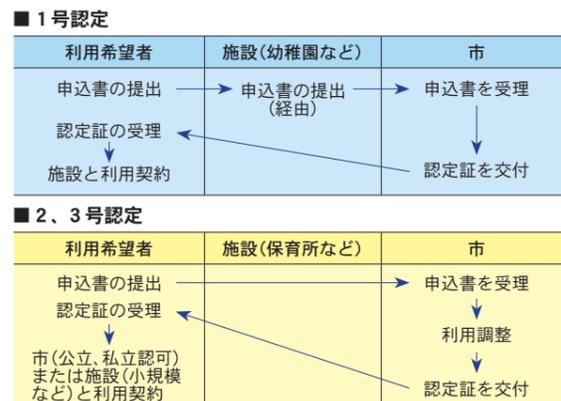
町域	施設名	認定区分	対象年齢	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼明星こども園	1号	3~5歳児	20人	9:00~14:00	0220(22)2737
		2,3号	0~5歳児	70人	7:00~19:00	
	白鳥ゆめっ子園	1号	3~5歳児	5人	8:30~13:30	0220(22)1108
		2,3号	0~5歳児	55人	7:00~19:00	
	白鳥水の里こども園	1号	3~5歳児	15人	8:30~13:30	0220(23)9811
		2,3号	0~5歳児	80人	7:00~19:00	
登米	登米北上こども園	1号	3~5歳児	10人	9:00~14:00	0220(52)3558
		2,3号	0~5歳児	130人	7:00~18:30	
東和	米谷こども園	1号	3~5歳児	8人	8:30~13:30	0220(42)2101
		2,3号	0~5歳児	55人	7:00~19:00	
中田	認定こども園さくら幼稚園	1号	3~5歳児	90人	9:00~14:00	0220(34)6694
		2,3号	2~5歳児	90人	7:00~18:30	
	認定こども園森のくまさん	1号	3~5歳児	15人	8:30~13:30	0220(34)4105
		2,3号	0~5歳児	125人	7:00~19:00	
石越	石越にじいろこども園	1号	3~5歳児	40人	8:30~13:30	0220(44)4937 (にじいろ保育園)
		2,3号	0~5歳児	80人	7:30~18:30	
津山	つやま杉の子こども園	1号	3~5歳児	10人	8:30~13:30	0225(68)2029
		2,3号	0~5歳児	40人	7:30~18:30	

※1号認定の預かり保育は各施設で実施しています

■認定区分

認定区分	対象となる子ども	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、幼稚園などで教育を希望する場合(預かり保育利用の場合も含む)	幼稚園、認定こども園
2号認定	満3歳以上で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園
3号認定	満3歳未満で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園、小規模保育事業所、事業所内保育事業所

■利用契約までの流れ



令和2年4月1日に開園した「つやま杉の子こども園」

【申込方法】申込書などの必要書類を、1号認定の人は入園希望施設に、2、3号認定の人は各総合支所市民課(市民係)に提出してください

【申込期間】10月15日(木)~30日(金)

【申込書配布日】10月1日(木)以降に1号認定の人は各施設から、2、3号認定の人は各施設および各総合支所市民課で配布

【授業料など】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費や教材費などの諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設まで問い合わせください

児童を募集します

2 保育所・保育事業所

■市立保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	迫新田保育所	30人	7:30~18:30	0220(28)2070
中田	中田保育所	90人	7:30~18:30	0220(34)2050
米山	よねやま保育園	90人	7:30~18:30	0220(55)3790

※「豊里保育園」、「石越保育所」は、令和3年3月31日で閉所し、それぞれの町域に認定こども園が開園予定です

■私立認可保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼保育園	100人	7:00~19:00	0220(22)3512
	錦保育園	80人	7:15~18:45	0220(22)2647
	にじいろ保育園	54人	7:00~19:00	0220(44)4937
	ニチイキッズ佐沼えあい保育園	40人	7:00~19:00	022(263)4052 (ニチイ学館保育課)
東和	米川聖マリア保育園	30人	7:00~18:30	0220(45)2054
	錦織保育園	70人	7:00~19:00	0220(44)3666
中田	みどりご園	100人	7:00~18:30	0220(34)6677
南方	南方保育所	70人	7:30~18:30	0220(58)2238
	白鳥保育園	40人	7:00~19:00	0220(58)2681
	くるみの木保育園	75人	7:30~18:30	0220(23)7120

■小規模保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	つくしんぼ	19人	7:30~18:30	0220(22)6423
	杉の子幼児園	12人	7:30~18:30	0220(22)8066
	家庭保育園なかよし	12人	7:30~18:30	0220(22)0906
	うさぎさん家保育園	19人	7:30~18:30	0220(22)1730
	ニチイキッズ佐沼なかえ保育園	19人	7:00~19:00	0220(21)6525
	プアマナ園(水の里)	12人	7:00~19:00	0220(23)9811 (白鳥水の里こども園)
	きらり保育園さぬま	19人	7:00~19:30	0220(23)7701
	すずらん保育園	19人	7:30~18:30	0220(23)8688
	ゆりかご保育所	19人	7:00~19:00	0220(34)5706
	たんぼぼ保育園	19人	7:00~18:30	0220(34)7789
中田	きらり保育園かがの	19人	7:00~19:30	0220(23)7748
	プアマナ園(白鳥)	12人	7:00~19:00	0220(58)3757
南方	プアマナ園(白鳥)	12人	7:00~19:00	0220(58)3757

■事業所内保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
登米	キッズつぼみ(地域枠)	19人 (5人)	7:30~18:30	0220(23)7308

※小規模保育事業所および事業所内保育事業所(小規模型)を利用できるのは、原則平成30年4月2日以降に生まれたお子さんです
※定員は変更になる場合があります
※「保育所森のくまさん」は、令和3年3月31日で閉所し、中田町域に認定こども園が開園予定です

【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

- ①教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書
- ②家族状況票
- ③お子さんの健康・発育状況
- ④就労証明書など必要書類

【申込期間】10月15日(木)~30日(金)午前8時30分~午後5時15分(土日を除く)

※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となりますので、ご注意ください

【申込書配布日】10月1日(木)から各総合支所市民課で配布します

※現在、保育施設(認可外除く)に入所中の場合は、施設から配付されます

【入所要件】次の事由により、保護者などがお子さんの保育を必要とする場合に入所できます

保育を必要とする事由

- ①就労(月48時間超)
- ②妊娠・出産
- ③保護者の疾病・障がい
- ④同居親族などの介護・看護
- ⑤災害復旧
- ⑥求職活動
- ⑦就学・職業訓練
- ⑧虐待やDVの恐れがあること
- ⑨育児休業時の継続利用
- ⑩前各号に類する状態にあると認められる場合

【利用調整】保育の必要性や世帯の状況を指数化、順位の高い人から利用調整します。結果は令和3年1月末に通知予定です

【その他】4月入所希望は令和2年12月31日までの出産予定者、5月入所希望は令和3年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に氏名などの届け出が必要です。随時申し込みは、これまで同様出産後になります

※利用希望日が6月以降の場合は、希望日の3カ月前から受け付けます

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係) ☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へ問い合わせください

高森パークゴルフ場で心と身体をリフレッシュ



パークゴルフは、クラブでボールを打ち、カップインするまでの打数を競い合う、幅広い世代が楽しむことができる健康的なスポーツです。

高森パークゴルフ場は、チャチャワールドいしこしに併設した日本パークゴルフ協会公認のコースです。ビギナーから上級者までが楽しめる全6コース54ホールを備えています。

スポーツの秋に高森パークゴルフ場で、家族や友達と爽やかな汗を流し、心と身体をリフレッシュしてみませんか。

【営業時間】午前8時30分～午後5時(第2・第4火曜日、年末年始などは休場)

【料金】高校生以上600円、小中学生300円、レンタル料=クラブ200円、ボール100円 ※プレーの際は運動靴を着用してください

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シニアプロモーション課(観光シニアプロモーション係) ☎0220(23)7331



令和3年登米市成人式は、新型コロナウイルス感染症対策として、会場内の密集・密接を避けるため、午前と午後の2部制により開催します。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、式典内容を変更または中止とする場合には、市公式ホームページでお知らせします。

Information 03

令和3年の成人式は2回に分けて開催します

令和3年1月10日(日) 第1部 佐沼、新田、登米、石越、南方中学校の出身者および学区在住者/午前11時30分開式(受付/午前10時30分～11時20分)

令和3年1月10日(日) 第2部 東和、中田、豊里、米山、津山中学校の出身者および学区在住者/午後3時開式(受付/午後2時～2時50分)

式典内容を変更または中止とする場合には、市公式ホームページでお知らせします。

Information 04 行政に関する相談所を開設

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。

右記の日程で特設行政相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。また、行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ宮城」でも随時受け付けています。

【問い合わせ】総務省行政相談センター ☎0570(090110)



町域	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月 5日(月)	10:00～12:00	迫老人福祉センター
		10月 9日(金)		森公民館
		10月12日(月)		新田公民館
登米	高橋 眞一	10月16日(金)	10:00～12:00	登米老人福祉センター
東和	齋藤 勉	10月20日(火)	9:30～11:30	米谷公民館
			13:30～15:30	錦織公民館
		10月21日(水)	9:30～11:30	東和総合支所
			13:30～15:30	米川公民館
中田	千葉 裕子	10月16日(金)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
豊里	志賀 裕子	10月13日(火)	9:30～11:30	豊里高齢者趣味の交流館
米山	柳 潤	10月12日(月)	9:30～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	松浦 耕治	10月12日(月)	13:00～15:00	石越福祉センター
南方	佐々木菊枝	10月12日(月)	13:30～15:00	南方公民館
津山	山形 利文	10月 8日(木)	13:30～15:00	津山公民館
		10月23日(金)	9:30～11:30	津山老人福祉センター

3 幼稚園

■市立

町域	施設名	対象年齢	定員	預かり保育	電話番号
迫	新田幼稚園	4～5歳児	70人	◎	0220(28)2222
	北方幼稚園		70人	○	0220(22)7635
中田	中田幼稚園		140人	◎	0220(34)3502
米山	米山東幼稚園		70人	○	0220(55)3367
	米山西幼稚園		70人	○	0220(55)2612
南方	南方幼稚園		70人	◎	0220(58)2218
	東郷幼稚園	70人	○	0220(58)2649	

※「豊里幼稚園」、「石越幼稚園」は、令和3年3月31日で閉園し、それぞれの町域に認定こども園が開園予定です
 ※ 教育時間は午前9時～午後1時
 ※ ◎は保育所と同等の時間・期間の保育を利用できる保育所型預かり保育実施施設

【申込方法】次の書類を入園希望先に提出してください

- ①教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書
- ②幼稚園別の各種書類
- ③その他▶預かり保育(保育所型・通年・短期)を利用する場合は、別途申し込みが必要です(審査があります)▶令和2年1月1日現在、本市以外に住民登録をしていた世帯員

Information 02

令和3年度 放課後児童クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】保護者が仕事、病気その他の理由で昼間家庭にいない、市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】

- ①平日=放課後～午後6時30分
- ②長期休業日、土曜日、振替休業日=午前7時30分～午後6時30分

【閉所日】日曜日、祝日、年末年始 ※原則、インフルエンザ、台風などによる学校閉鎖や緊急事態が発生した場合は、学校と同じように閉所します

【申込方法】申込書などの必要書類を各児童クラブに提出してください

【申込期間】10月15日(木)～30日(金)
【申込書記布日】10月1日(木)から各児童クラブで配布します

【利用料金】無料(教材費、保険料やおやつ代などは個人負担になります)

【問い合わせ】詳しくは、各児童クラブまで問い合わせください

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
佐沼児童クラブ	佐沼小学校	150人	迫児童館	迫児童館 0220(22)2524
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	0220(52)2246
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	
東和児童クラブ	米谷小学校 米川小学校	40人	米谷児童活動センター	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	中田児童館 0220(35)2525
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	
加賀野児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	
宝江児童クラブ	宝江小学校 浅水小学校	30人	宝江小学校	090(7070)5256
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人	上沼児童活動センター、上沼ふれあいセンター	
豊里児童クラブ	豊里小学校	70人	豊里多目的研修センター	0220(55)2313
米山児童クラブ	米岡小学校 米山東小学校	40人	米山児童館	0228(34)3110
中津山児童クラブ	中津山小学校	40人	中津山小学校	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	
南方児童クラブ	南方小学校	60人	南方小学校	0225(68)3363
西郷児童クラブ	西郷小学校	30人	西郷小学校	
東郷児童クラブ	東郷小学校	30人	南方子育てサポートセンター	
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	

※米川小学校、浅水小学校、米山東小学校では、平日に「放課後子ども教室」を実施していますので、長期休業、土曜、振替休日のみ各クラブで受け入れます

10月の献血日程

3日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

「地域で育児の手助けができる人(協力会員)」と「育児の手助けが必要な人(利用者)」を援助するファミサポ事業では、協力会員として活動できる人を募集しています。

■協力会員になるためには
市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する協力会員講習会を受講することで、協力会員になることができます。

■協力会員講習会
【日時】10月16日(金)午前10時30分～午後3時15分
【場所】市役所南方庁舎(2階大会議室)
【申込方法】10月9日(金)までに電話で申し込みください
【受講料】無料
※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、検温とマスク

育児の手助けができる協力会員を募集

講習会の時間と内容

時間	内容
10:15～10:30	受付
10:30～12:00	開会 講義1 子どもの事故、事故防止、応急処置について
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～13:15	講義2 ファミリー・サポート・センター事業の説明
13:15～14:15	講義3 子どもとの関わり方(講話)、遊び方(実技)
14:20～15:00	講義4 子どもとの心と身体の発達について
15:00～15:15	閉会、諸連絡など

着用のご協力をお願いします
【申し込み・問い合わせ】市ファミリ・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)
☎0220(58)5558

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
14日(水)	豊里総合支所 13:30～15:30 カウンセラー
15日(木)	迫保健センター 13:30～15:30 臨床心理士
20日(火)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所☎0220(22)5554
登米総合支所☎0220(52)5054
東和総合支所☎0220(53)4113
中田総合支所☎0220(34)2311
豊里総合支所☎0225(76)4113
米山総合支所☎0220(55)2112
石越総合支所☎0228(34)2113
南方総合支所☎0220(58)2113
津山総合支所☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
4日(日)	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
11日(日)	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148
18日(日)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
25日(日)	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

Information 05 市医療局職員を募集

職種、採用予定人員など

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	10人程度	【免許保有者】昭和46年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和56年4月2日以降に生まれ、令和3年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
作業療法士	3人程度	作業療法士の免許を持つ、または令和3年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
理学療法士	2人程度	理学療法士の免許を持つ、または令和3年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、変更することがあります。合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は令和3年4月1日(免許取得見込者は5月1日)の予定です。免許を有している人については4月1日以前に採用する場合があります

【試験日程】10月25日(日)

【試験会場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)

【試験方法】小論文試験、人物(面接)試験、健康診断、資格調査

【受験申込書の配布】申込書を医療局経営管理部経営管理課へ提出してください。申込書は、9月18日(金)から経営管理課で配布するほか医療局ホームページからダウンロードできます。郵便で請求する場合は、封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

【受付期間】9月18日(金)～10月16日(金)午前8時30分～午後5時15分[平日]

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

【合格発表】11月6日(金)に合格者の受験番号を市および医療局ホームページに掲示し、全員に結果を郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部
経営管理課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字下田中25
(登米市民病院内)
☎0220(21)6888

おめでとうございます 祝100歳

あさのさんは、20歳で夫松郎さんと結婚、4人の子宝に恵まれました。朗らかで明るいあさのさんの長寿の秘訣は、おしゃべりすること。孫やひ孫との会話や近所の人たちとの茶飲み話を楽しんでいました。



菅原あさのさん
(東和町・米川8区)
大正9年8月19日生まれ

特別養護老人ホームほたるの郷で生活していたあさのさん。息子の正人さんは「新型コロナウイルスの影響で100歳のお祝いを直接伝えられませんでした。面会可能になったら家族そろって会いに行きたい」と話していました。

登米町日根牛で生まれ、津山町に嫁いだあささん。結婚後は、転勤の多い夫と共に県内各地で生活しました。有料老人ホーム彩の里(栗原市)に入居し、利用者代表で会議に出席するなど元気に過ごしていました。



亀井ちゑさん
(津山町・宮町)
大正9年8月10日生まれ

手先が器用で、創作の時間に作った小物を施設職員にプレゼントしては喜ばれました。ゲームの時間に体を動かすのが楽しい。早く亡くした夫の分も長生きしたい」と話していました。

菅原あさのさんが8月27日、亀井ちゑさんが8月24日、逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



豊里

安全で安心なまちを目指して

「令和2年度東北防犯協会連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰授与式」は8月24日、登米警察署で開かれ、森脇崇登米警察署長から豊里地区防犯指導隊(中沢文博隊長)へ褒状が授与されました。

同指導隊は平成18年2月に発足し、コミュニティ団体などと連携して計画的でかつ積極的な防犯活動を推進してきました。中沢隊長は「安全で安心なまちづくりに、なお一層尽力していきたい」と力強く述べていました。

米山の野球魂を次世代に継承

「米山町世代交流野球大会」(同実行委員会主催、千葉貴広実行委員長)は8月13日、米山町吉田運動場で開催され約80人が参加しました。

米山地区では、毎年お盆の時期に行政区野球大会を開いていましたが、今年は参加人数を減らし、20歳代~40歳代を世代ごとに4チームに分けて開催。熱い声援の中、気迫もった真剣勝負が展開され、参加者は試合を通して交流を深めました。



米山



迫

技術向上で今後の活躍に期待

迫町ジュニア・リーダー「青びつき」の技術研修会(迫町子ども育成連絡協議会主催、佐々木順会長)は8月8日、迫公民館で開かれ、ジュニア・リーダー7人が参加しました。

研修会ではボランティアサークル「ぴいす☆かんぱにい」から講師を招き、子どもが楽しめるゲームやダンスなどを学びました。参加者は、「コロナが落ち着き、今後活動できるようになったときに学んだ技術を生かしたい」と今後の活動に向けて意欲をみせました。



石越

野球を通し地区交流を深める

「第16回登米市石越地区対抗野球大会」(石越地区体育協会主催、千葉惇夫会長)は、8月15、16の両日、石越総合運動公園野球場で開かれ、約110人が参加しました。

お盆の恒例行事になっている野球大会は石越地区の住民の他、中学生以上の地区出身者も出場が可能。今年は6チームによるトーナメント戦で競い合いました。焼けるように暑い炎天下での試合でしたが、暑さに負けない活力あふれる試合を繰り広げました。

安全と健康伝える声掛け運動

「登米町わらすこかたり隊による声掛け運動」(登米町老人クラブ連合会主催、佐藤政孝副会長)は8月20日、登米小学校周辺で実施され、13人が参加しました。

声掛け運動は交通安全への意識向上が目的。隊員は、校門、交差点など小学校の周辺5カ所で、交通安全啓発ののぼり旗を設置して、児童に交通安全や熱中症の注意を呼び掛けました。隊員の親身な呼び掛けに、児童は元気よくあいさつしていました。



登米

チョウを通して自然環境づくり

東郷地区コミュニティ推進協議会(伊藤幹生会長)では、自然環境づくり事業として準絶滅危惧種に指定されている国蝶オオムラサキの飼育に取り組んでいます。

オオムラサキの幼虫は夏から秋にかけて成長し、落ち葉の中で越冬して6月下旬から羽化。今年は25匹が飼育ハウス内を飛び交う様子が東郷公民館の利用者を楽しませました。これからも、より多くの幼虫が羽化できるようにオオムラサキが過ごしやすい環境づくりを目指します。



南方



東和

ボートに揺られながら川下り

「北上川川下り大冒険」(米谷公民館主催)は8月23日、上沼船着き場を会場に開かれ、16人が参加しました。

参加者はオールを使い方などボートの操作方法について指導を受けた後、カヌーとローボートに乗り込み北上川に漕ぎ出しました。ほとんどの参加者が初体験の川下りでしたが、講師に教わりながら、少しずつ操作に慣れ、水上散策。参加者からは、また来年も参加したいという感想が多く寄せられました。



津山

伊達政宗の実弟小次郎を学ぶ

講話「政宗の弟小次郎と傅役小原縫殿(之)助について」は8月4日、津山公民館で開かれ、13人が参加しました。

講話は半澤秀雄氏を講師に開催。半澤氏は白石市の生まれで、小原氏の居城が家の近くにあったことから興味を持ち研究を始め、津山町にある小次郎と養育係の縫殿(之)助の墓も何度か訪問しています。小次郎の生死については諸説あり、他に兄弟が生存しているとの持論を講話。参加者は430年前の伊達家の出来事に思いをはせていました。

アイスで交通事故凍結目指す

「夏の交通事故凍結(アイス)大作戦」(中田町交通安全団体連絡協議会、小野寺篤朗会長)は8月1日、中田町宝江のカフェレストラン「花蓮」前で実施され、佐沼警察署や、交通安全関係団体から28人が参加しました。

凍結(アイス)大作戦は7月21日から8月20日までの夏の交通事故防止運動の一環として実施。交通事故を凍結しようとアイスシャーベットや交通安全啓発チラシをドライバーに配り、交通安全意識の高揚を呼び掛けました。



中田

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



石川 敦澄くん (油町品の浦) 伊藤 陸玖くん (油町中江) 及川 花楓ちゃん (油町立戸) 今野 湊くん (油町萩洗) 櫻井 璃星くん (油町錦東) 佐竹 侑維くん (油町大綱南) 鈴木 康輝くん (油町八日町) 竹内 東佑くん (油町内町)



楯山 愛華歩ちゃん (油町萩洗) 二階堂 笑里ちゃん (油町錦東) 藤村 啄人くん (油町江合) 星 かはなちゃん (油町新田駅前) 星 七斗くん (油町新田駅前) 三浦 陸斗くん (油町平柳) 八島 慶くん (油町鉄炮丁) 渡邊 和花ちゃん (油町平柳)



猪股 優海ちゃん (登米町五郎峯) 菅原 環那ちゃん (登米町入谷) 竹内 健斗くん (登米町経沢) 石井 虹白ちゃん (中田町本町畑中) 遠藤 優生ちゃん (中田町南町) 奥山 恭一くん (中田町) 小野寺 結愛ちゃん (中田町本宮) 佐々木 美耶姫ちゃん (中田町表)



佐藤 大和くん (中田町本町畑中) 佐藤 陽介くん (中田町長根) 佐藤 凜斗くん (中田町六) 富士原 陽琉くん (中田町妻香) 山内 莉緒ちゃん (中田町野元) 山内 颯くん (中田町表) 佐々木 結歩ちゃん (豊里町新町) 佐藤 愛莉ちゃん (豊里町津波)



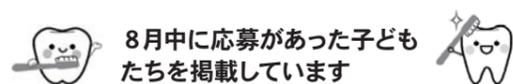
佐藤 快音くん (豊里町下町) 主藤 才翔くん (豊里町下町) 千葉 仁愛ちゃん (豊里町下町) 須藤 詩内ちゃん (米山町新町)



只野 太陽くん (米山町大又) 長江 花ちゃん (米山町大又) 中館 快李くん (米山町十日町) 袋 陽登くん (石越町駅前)



及川 琥太郎くん (南方町大袋) 佐々木 結菜ちゃん (南方町新高石) 北條 彩華ちゃん (南方町新高石) 千田 華ちゃん (津山町石貝)



むし歯がない子の写真を募集

市広報紙では、これまで3歳児健康診査(集団健診)でむし歯がなかった子の写真を撮影し、「むし歯がない子」のコーナーに掲載してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3歳児健康診査の歯科健診が個別健診となったことを受け、当面の間は写真を募集して、掲載していくことにしました。

3歳児健康診査に係る個別歯科健診でむし歯がなかった場合は、ぜひお子さんの写真をお寄せください。

※応募方法など詳しくは、3歳児健康診査対象の家庭に送付するお知らせを確認ください

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係) ☎0220(22)2147

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「虫とゴリラ」



養老 孟司、山極 寿一／著
解剖学者と霊長類学者が、虫とゴリラの目で人間の世界を捉え直し、海や山など豊かな自然との新たな共存の道や日本の未来について語り尽くします。

PICKUP_05 「絶品おかずはめんつゆで」



市瀬 悦子／著
難しいことをしなくても、入れるだけで味が決まる万能調味料「めんつゆ」。めんつゆを使った主菜、副菜、ご飯や麺のレシピを紹介します。

PICKUP_06 「夜の向こうの蛹たち」



近藤 史恵／著
日常に退屈さを感じている小説家の織部妙、美人作家として話題の新人、橋本さなぎとその秘書。3人の女の満たされぬ欲望が織りなす心理サスペンス。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

PICKUP_01 「モヤモヤそうだんクリニック」



池谷 裕二／文、ヨシタケ シンスケ／絵
子どもたちから寄せられた、日頃の生活の中で生まれる疑問に脳研究の第一人者と人気絵本作家が科学とユーモアで回答。子どもから大人まで楽しめる一冊です。

PICKUP_02 「おひめさまおりがみ」



たかはし なな／著、おおで ゆかこ／絵
お姫さまの世界のアイテムを作り、ごっこ遊びができる折り紙の本。実際に身につけられる指輪やティアラなどの折り方も収録され、遊びの幅が広がります。

PICKUP_03 「おれ、きょうりゅうしんかんせん」



片平 直樹／作、山口 マオ／絵
夜の散歩が大好きなティラノサウルスは、ある夜、泣いている新幹線と出会う。そこに現れたお月さま。ティラノサウルス、新幹線、お月さまが繰り広げる愉快な物語。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

登米図書館で秋のイベント開催

10月27日から11月9日までの2週間は読書週間です。たくさん本に触れ、読書の秋をお楽しみください。

■こどもの本展示会

2019年に出版された児童書(絵本)の展示。

【日時】10月23日(金)～11月13日(金)

午前9時～午後5時

【展示冊数】約200冊

■プレゼント企画

読書週間中、本を5冊以上借りた人に手作りのペーパーエコバックまたはブックカバーをプレゼント。なくなり次第終了となります。

【問い合わせ】登米図書館 ☎0220(52)5330



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫 図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month Pick Up Hot Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half Century

One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

佐々木 優さん

ささき・ゆう 米谷小6年
東和町・米谷7区

責任感と思いやりを持って

私の将来の夢は、医療関係の仕事に就くことです。私の周りには、看護師さんや助産師さんがいます。その人たちを見ると「人を助ける仕事はすごく格好いいなあ、ああいう人になりたいなあ」と思います。その人たちの格好よくて優しい姿から、この仕事をめざすようになりました。

最近、新型コロナウイルス感染症の影響で医療関係の人たちが命をかけて患者さんを助けようとしている場面をテレビで見ます。自分がいつ、どこで感染するか分からない状況でも、責任を持って当たり前のように患者さんを助けようとする姿が格好よくて、ヒーローみたいだなと思いました。

私も、医療関係者を含め新型コロナウイルス感染症の対応に奮闘する皆さんのように、責任感と思いやりを持って困っている人を救いたいです。そのために、医療関係の仕事に就き、たくさんの人を笑顔にし、幸せにしたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



阿部 令佳ちゃん(5カ月)

2020年4月15日生まれ
豊里町・川前 美沙さんの長女
コロナに負けず、幸せいっぱい、元気
いっぱいに育ってね。



熊谷 伊織くん(2歳)

2017年9月25日生まれ
中田町・加賀野二 正史さんの次男
お兄ちゃんとおしゃべりが大好きな
伊織くん。これからもすてきな笑顔で
元気いっぱい遊ぼうね。



金 音花ちゃん(1歳)

2018年12月4日生まれ
石越町・第十三 怜さんの長女
歌うことや踊ることが大好きな音花。
これからも音花らしく元気いっぱい
大きくなってね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

稲邊 隼人さん(21)

いなべ・はやと
石越町・新道

★身長と血液型 180センチでB型です。

★現在は 東京農業大学で家業の養豚会社に生かせる経営学を学びながら、駅伝部に所属し箱根駅伝出場を目指しています。大学では、農業に関する国際経済など最先端の情報を学び、将来は稲邊畜産3代目社長として活躍したいと考えています。

★自分の性格 我慢強いです。高校から大学まで強豪校で駅伝競技を続けてきました。毎日20キロ以上走っているの、我慢強さなら誰にも負けません。

★休日は 今は、新型コロナウイルス感染症の影響で学校が休校になり、実家にいるので、毎日豚の世話をしています。父は1年を通して休みなく働いているので、少しでも力になればいいと思います。

★趣味は 旅行が好きです。去年は夏休みを利用して、アムトラックという長距離列車で40日間かけてアメリカを横断する旅をしました。30時間以上列車の中にもあり、国土の広さに圧倒されました。広大な国土で生きる人たちは心も広がったですね。

★理想の女性像 礼儀正しく、しっかりした人が理想です。あと、顔のかわいい人ですかね(笑)。

★今やってみたいこと 農業は、技術があっても経営の知識が無いとしっかりした運営ができません。来年の春に大学を卒業する予定なので、卒業後は経営に関する学校に進学し、経営のノウハウを学びたいです。

★登米市について一言 将来、会社経営を通して経済面で地域を活性化し、育ててもらった登米市を盛り上げたいです。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください＜応募先＞まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212ldolMyHome>

電子申請 QR コード





佐藤 憲一さん (83)
ヨシノさん (79)
東和町・米川3区
1962(昭和37)年11月入籍

いつまでも元気に孫の追っ掛けを

二人のなれ初めは
【憲一】出合いは青年会の
フォークダンスパーティー
だったね。
★お互いの第一印象は
【憲二】おどなしそうだなって
思ったよ。
【ヨシノ】真面目そうな人だ
なって思ったね。
★結婚当時の思い出は
【憲二】勤めが忙しくて新婚旅
行もなかった。退職前にハワ
イ旅行したのはいい思い出だ
な。北海道も良かったね。
【ヨシノ】農家仕事は、初めて
のことだからで大変だったね。
農作業しながらの子育ては大
変だって聞いたけど苦には思
わなかったね。
★お互いの性格は
【ヨシノ】とにかく真面目。自
分の意見を貫く人。
【憲二】おどなししいよ。今でも
きかなくないね。
★夫婦円満のコツは
【憲二】家の中のことは妻に任
せることだね。
【ヨシノ】信頼することかな。
意見が違ったこともあったけ
ど、けんかはなかったよ。
★現在の楽しみは
【二人】近くに住んでいる2人
の孫が、学校の帰りに寄って
くれるのがうれしいね。2人
とも野球をやっている、応援
に行くのが楽しみだね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさとへ」

石越を離れてはや50年にな
ろうとしています。当時はま
だ鈍行も急行列車もあって、
帰省の際は夜行列車をよく利
用しました。新幹線が走り、在
来線の本数が少なくなるとか
ら、帰省の際の玄関口はやは
り石越駅なんだという思い
があった。仙台駅で在来線に
乗り換えたものでした。

私が小さい時の遊びのテリ
トリーは、地区内のさらに狭
い範囲でした。小学2年まで
は分校の複式学級で学び、3
年から本校に通いましたが、
それでもテリトリーは変わり
ませんでした。冬はすぐそば
の堤防でそり滑り、夏は近く
の川や迫川での水泳。そのと
きには何人かの大人たちが監
視についていたように思いま
す。今こうして幼少年期を振
り返ってあらためて思うこと
は、「あれしちやだめ」「これは
いけない」などと言われたこ
とがないような気がします。
実際はあつたはずでしょうが
子どもに構ってられない余
裕のなさなのか、おかげで比
較的自由でした。現在は環境
が大きく変わり、生活は便利
になりました。子どもたちの
環境はというと、制約だらけ
で少しかわいそうなくらいで
す。もっとおおらかにと思う
のですが、もろもろの環境を
考えるとなかなか難しいとこ
ろですね。

千葉 正志さん(67)

東京いしこし会幹事
石越町(第十四)出身



「ふるさと」田舎」と思われ
がちですが、決してそんな事
はなく、自分自身の心のあり
やうの原点が「ふるさと」な
のだと私は考えます。生まれ
育った土地の状況や環境は
日々変化しますが、心の内に
培ったものは、未来永劫変わ
らないものだとは確信して
います。これから社会へと巣
立つ人たちが、その後に関わ
うであろう満足感、挫折感、そ
のときに心の内に占める感情
の中で、安らぐ事ができる空
間を誰もが持っているはずで
す。そこにこそ、その人のふる
さとがあるのではないでしょ
うか。

おらほの道の駅

道の駅米山
「ふる里センターY・Y」



レストランは午前11時から食事ができます。テークアウトは
焼き豚丼、油麩丼、たっぷり野菜カレーの3メニューを用意。

今月は、道の駅米山「ふる里
センターY・Y」の山崎準一
郎駅長にお話を伺いました。
★おすすめ商品などを教えて
ください
レストランの人気メニュー
のスープカレーをリニューアル
しました。チキン、ポーク、
ハンバーグと人気の具材はそ
のまま、スープに使用する
トマトを増量しました。爽や
かな酸味が食欲をそそりま
す。特におすすめなのがポー
クです。艶のある新鮮な野菜
の奥に入っている角切り肉
は、石越醸造の酒粕や脂肪を
まろやかにする玄米などこ



スープカレーは、辛さが1から30倍まで
選べます。リピーターが多い人気メニュー。

わりの飼料で育った市内のブ
ランド豚「喜醇純米豚」を使
用しており、柔らかく濃厚な
甘さがスープの辛さとよく
合います。3月から丼ものの
テークアウトを始めましたの
で、こちらもおすすめです。



登米市産の米粉を使用した
こしが強く伸びにくい米粉
めんも人気商品。

Qこれから入荷する人気商品
を教えてください
これからの時期は、ホウレ
ンソウなどの葉物がおすす
めです。また、新米の入荷が始
まる季節になりますので、ぜひ
ご賞味ください。
【問い合わせ】道の駅米山「ふ
る里センターY・Y」
☎0220(55)2747

短歌
まちの文芸

作品募集!
●11月号は俳句川柳です。住所・氏名・電話
番号を記入し、9月30日(水)まで応募
ください。作品氏名には全てふりがなを振
つてください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

ウイルスで和が冷へて心泣き
五輪来るまで凍として待つ
コロナ禍や終息祈り仰ぐ夜空
キラリ一瞬一筋の流星
ほととぎす朝のしぢまを鳴きかわす
初盆迎える亡友の声かも
庭に映ゆ半夏すつくと立ち上り
手品の如く咲き変わる花
コロナとて過し月日も矢の如し
令和二年も秋の風ふく

星 慶堅 (迫)
丸山 米子 (東和)
熊谷たかよ (中田)
熊谷夕へ子 (中田)
佐々木栄一 (中田)

老後とは余生にあらず新しき
人生あると朝刊ひらく
軒先に幸せ運ぶ渡たり鳥
親の愛情分けへだてなく
妻逝きて虚ろなる日を送りし折
幼曾孫に心むる
重たげな稲穂の上で懸命に
身ふるわせ鳥追いテープ
夏エビネ猛暑にめげず花咲きて
コロナ自粛を癒さるるなり

千葉 源治 (中田)
齋藤フキ子 (石越)
佐瀬 徳 (南方)
三上久美子 (南方)
阿部 洋子 (津山)

情報場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

秋の風物詩
一関・平泉バルーンフェス



秋の風物詩「一関・平泉バルーンフェスティバル」を、10月16日(金)から18日(日)まで一関水辺プラザを主会場に開

夜間納税相談窓口 (9月・10月分)

【日時】9月24日(木)
10月29日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

催。錦秋の大きに色とりどりの気球の華を咲かせます。

熱気球は「見えない風」に乗る自然に優しい乗り物です。風向きによって飛行する方向が決まるため、離着陸する場所が分かりません。皆さんの田んぼなどへ着陸する場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】一関・平泉バルーンフェスティバル実行委員会(事務局)一関市商工労働部観光物産課
☎0191(21)8413

米どころ「登米市」の 収穫祭を開催

黄金色に実る稲穂が風になびいてこうべを垂れる収穫の秋。遠山之里では、米どころ登米市の新米や地場の新鮮野菜を中心とした収穫祭を開催し



石巻高等技術専門校 親子で職業訓練を体験

親子で楽しみながら職業訓練を体験し、ものづくりの楽しさや将来の仕事について考えてみませんか。

自動車整備科、金属加工科、木工科の指導員と在校生がサポートし、職業訓練の一部を親子で体験できます。

【日時】10月18日(日)
▼訓練体験/午前の部 午前9時45分、午後の部 午後0時45分から受付開始
▼自由体験/午前10時～午後3時
【場所】石巻高等技術専門校

【対象者】小学生とその保護者
【参加費】無料
【申し込み】不要。訓練体験は当日先着順になります
※軽作業に適した服装と運動靴でお越しください
【問い合わせ】石巻高等技術専門校
☎0220(52)5566

募集

NHK連続テレビ小説 「朝ドラ」エキストラ募集

本市が舞台の1つとなる、NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の市内での撮影が今秋から始まる予定です。撮影に合わせ、市民エキストラを募集します。

募集内容など詳細は市公式ホームページに掲載していただきます。応募した全ての人がエキストラとして撮影に参加できるわけではありませんので、あらかじめご了承ください。

なお、応募した全ての人がエキストラとして撮影に参加できるわけではありませんので、あらかじめご了承ください。また、エキストラ決定などの連絡方法は、電子メールが基本となるため、応募にあたっては、メールアドレスを

お知らせ

過信や慣れに注意 秋の農作業安全運動

近年、農繁期には、機械の操作ミスや慣れからくる油断により農作業中の重大事故が多

した写真を貼付した履歴書を東和町森林組合事務所へ提出
※履歴書は市販のもので可
※郵送も可
【受付期限】10月31日(土)必着
【問い合わせ】東和町森林組合 総務課
〒987-0901 登米市 東和町米川字小田110-1
☎0220(45)2551

く発生しています。秋の農繁期を迎え、再度、家族や地域で農作業安全事項を確認し、ゆとりをもった正しい機械操作で、農作業事故をなくしましょう。

■農作業安全の実践と確認項目

- 1 機械や道具の日常的な点検と整備
- 2 休憩の取れる無理のない作業
- 3 農道を走行する際の路肩状況の確認
- 4 農作業や機械作業に適した服装
- 5 慎重なほ場への出入り、あぜ越え
- 6 点検や調整時は、必ずエンジン停止
- 7 道路走行に備え、反射板の装着
- 8 シートベルトとヘルメット着用

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

農繁期の路面清掃にご協力

農繁期には、トラクターなどから道路に泥や土の塊などが落ちることがあります。道路に落ちた泥や土の塊は、通行の妨げになるだけでなく、交通事故の原因となる場合もあります。皆さんが安全で快適に通行できるように、路面清掃にご協力をお願いします。

【問い合わせ】建設部建設総務課(道路河川管理係)
☎0220(34)2365

住宅入居者を募集

東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています。入居希望者は住宅都市整備課までお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】

建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

10月1～7日は「公証週間」です

公正証書は、法律によっていろいろな効力が認められており、紛失したり、知らないうちに書き換えられたりする心配がありません。

県内の公証人役場は次のとおりです。気軽に連絡ください。

【問い合わせ】

▶ 仙台合同公証人役場
鈴木公証人 ☎022(266)8398
菅野公証人 ☎022(221)6031
柏村公証人 ☎022(261)0377
北見公証人 ☎022(222)8105
▶ 仙台一番町公証役場
鈴木公証人 ☎022(224)6148
▶ 仙台北町公証役場
卯木公証人 ☎022(261)0744
▶ 石巻公証役場
篠原公証人 ☎0225(22)5791
▶ 古川公証役場
工藤公証人 ☎0229(22)2332
▶ 大河原公証役場
戸津公証人 ☎0224(53)2265

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円
以上お買上げで

ポイント 5倍

あったかラグ
大量入荷しました!!

※写真はイメージです

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモト キヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田 総合体育館
登米市立 宝江小学校

ヨークタウン内
ダイユーエイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒産400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

アクアショップ KUMANEN
コインランドリー 清潔空間

BFC クマナン
なごみの家きらり

【関連企業】
【御ネオウィング】

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

快適生活
創造企業

ホームくん

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
11日	登米高校吹奏楽部 第23回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米高校 ☎ 0220(52)2670

※10月の休館日は、5日、12日、19日、26日です
 ※ホールの入場者数を制限しています

一登米祝祭劇場からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、来場する場合は、以下のご協力をお願いします。

- ①マスクの着用と咳エチケットの徹底
- ②手洗いや手指の消毒
- ③他人との距離を保つ
- ④クラスター対策のため、氏名・住所・連絡先の記載

た、不審な訪問があった場合は、左記までご連絡ください。
【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター(年中無休/受付時間 午前9時~午後10時)
 ☎0120(700)012
 ☎050(3786)0700

令和2年国勢調査に協力をお願いします

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに実施され、令和2年の国勢調査は、大正9年

の調査開始から100年の節目になる調査です。調査結果は、生活環境の改善、雇用政策、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

調査は、調査員のマスク着用を徹底するなど、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施します。調査員が調査書類の配布に伺いますので、協力をお願いします。

【対象者】令和2年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人および世帯

【回答方法】インターネットか

国勢調査 2020 100年 1920-2020



国勢調査については、「国勢調査2020総合サイト」をご覧ください

紙の調査票で回答ください。調査票は、郵送でも提出が可能です。

【書類配布】9月14日(月)から調査員が配布します

【回答期間】①インターネット ②9月14日~10月7日 ③調査票(紙) ④10月1~7日

市は、東北労働金庫と提携し、勤労者の生活の安定を目的に低金利で各種資金を融資しています。

【対象者】次の全ての要件に該当する方

活用ください 勤労者融資制度

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(統計作業分室)
 ☎02228(34)2314

【融資条件】

資金	金利	融資額	返済期間	資金用途
生活資金	2.75%	100万円	7年	趣味、葬儀、耐久消費財購入費用など
教育資金	1.55%	300万円	10年	入学金・授業料や仕送り費用など
福祉資金	1.25%	100万円	7年	医療、介護、災害復旧および育児・介護休業中の生活資金など
自動車資金	1.55%	200万円	7年	自動車購入、自動車関連諸費用など

【申し込み問い合わせ】東北労働金庫迫支店
 ☎02220(22)6511



電池で発火の危険性 正しい電池の処分方法

■リサイクル電池はこのマークが目印

リチウムイオン電池

ニカド電池

ニッケル水素電池

ボタン電池には体に有害な微量の水銀が含まれている場合があることから、ボタン電池回収推進センターの回収協力店などで回収しリサイクルされています。

なお、電池は金属端子部分をテープで絶縁して処分してください。クリーンセンターへ持ち込む場合は、係員に直接渡してください。

【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター(管理係)
 ☎02225(76)0102

ン電池などの小型充電式電池やボタン電池、スプレー缶などは、ごみ収集車の中での圧縮やクリーンセンターでの破碎処理の衝撃により炎が発生することがあります。

収集作業中の火災は円滑なごみ収集に影響を及ぼすだけでなく、重大な事故につながる恐れもありますので、絶対に指定のごみ袋には入れないでください。

リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池などの小型充電式電池は、リサイクルできる貴重な資源が含まれています。これらの製品は家電量販店などでリサイクル回収を実施しています。

ねんきんだより

出産前後の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から出産前後の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。

平成31年2月1日以降に出産した人が対象で、出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間、国民年金保険料が免除になります。

出産予定日の6カ月前から届出ができますので、お早めの手続きをお願いします。

届出用紙は、日本年金機構ホームページからダウンロードできるほか、各総合支所市民課または年金事務所にも備えてあります。

【問い合わせ】
 ▼年金加入者ダイヤル ☎0570(003)004
 ▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166

テレビ受信障害対策を装った詐欺に注意

総務省による周波数再編により、10月22日(木)から試験電波が発射され、市内の一部地域で受信障害が発生し、テレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。

テレビ受信障害対策は、700MHz利用推進協会が実施しており、受信障害が発生する可能性がある世帯には、試験前にチラシが配布されます。特に対策が必要な世帯には、テレビ受信障害対策員証を携行した工事業者が直接家庭を訪問します。

対策費用を請求することは絶対にありませんので、詐欺行為や悪徳商法などには十分注意してください。テレビ放送が正常に視聴できなくなつ

株式会社 清建

環境プロバイダ

仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号
 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214

南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷大船沢313
 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122

URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

株式会社 清建物流

TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535

本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

株式会社 リースキン宮城

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所

はさま看護婦・家政婦紹介所
 すずらん託児室・保育園

TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

株式会社 刺蒸くまがい

市民葬祭 誠香社

●●働く会社●● 法事・宴会

中田中学校通り **0220-34-5002**

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/11月2日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和2年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,560	9,689	10,236	19,925 (▲15)
登米	1,785	2,257	2,432	4,689 (▲8)
東和	2,315	2,967	3,049	6,016 (▲9)
中田	5,223	7,605	7,889	15,494 (▲12)
豊里	2,130	3,160	3,210	6,370 (▲9)
米山	2,847	4,391	4,485	8,876 (▲12)
石越	1,561	2,330	2,344	4,674 (▲14)
南方	2,741	4,138	4,281	8,419 (▲3)
津山	1,142	1,511	1,642	3,153 (1)
合計	27,304	38,048	39,568	77,616 (▲81)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	83件	94件	▲11件
死者数	2人	2人	0人
負傷者数	103人	120人	▲17人
物損事故発生件数	764件	904件	▲140件

※R2年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

これからの時期は日没が早まり、夜間の交通事故が多発します。特に、夜間外出する際は反射材を身につけ、交通事故に遭わないように注意しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:令和2年9月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	雨
消防署北出張所(石越)	0.04	雨
消防署東出張所(東和)	0.04	雨
消防署津山出張所	0.05	雨
消防署南出張所(豊里)	0.04	雨
消防署西出張所(南方)	0.04	雨

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。

ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

家族交流会や相談会を登米保健所で実施

■高次脳機能障害者の家族交流会
交通事故や脳卒中などにより高次脳機能障害がある人の家族を対象に、日頃抱えている悩みや思いを語り、お互いを支え合う関係をつくる場として交流会を開催します。
【日時】10月30日(金)午後2時～4時
【アドバイザー】清野千賀子氏(みやぎ高次脳機能障害ピアサポートチーム七夕代表)

一人を抱え込まないで多重債務者無料法律相談

【日時】10月23日(金)午後1時

縁づくりをお手伝い 結婚相談会

これからの縁づくりをお手伝いします。
【対象者】結婚に関することで悩んでいる人やその家族
※結婚相談会は結婚相手を紹介するものではありません。個人情報を守られますので安

女性のための面接相談、こころのケア講座を開催

DV(ドメスティック・バイオオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みことなど、人間関係で悩む女性のための面

空き家に関する悩みはありませんか

空き家に関するセミナーおよび相談会を開催します。
【日時】10月23日(金)午後1時30分～5時
【場所】迫公民館(軽運動場)
【参加料】無料
【申込方法】電話で申し込みください

アルコール等依存症相談

飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩みを抱えている人やその家族を対象に相談員による相談を実施します。
【日時】10月6日(火)午後1時30分～4時30分
【相談員】精神保健福祉士
【場所】登米保健所
【相談料】無料
※事前に予約が必要です
【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)
☎0220(22)6118

緑づくりをお手伝い

【日時】10月18日(日)午前10時～10時45分
【日時】10月18日(日)午前11時～11時45分
【日時】10月18日(日)午後1時15分～2時45分
【日時】10月18日(日)午後2時15分～3時

面接相談

【日時】10月21日(水)午前10時30分～午後4時
【日時】10月7日(水)午後1時30分～4時

空き家に関する悩みはありませんか

空き家に関するセミナーおよび相談会を開催します。
【日時】10月23日(金)午後1時30分～5時
【場所】迫公民館(軽運動場)
【参加料】無料
【申込方法】電話で申し込みください

空き家に関する悩みはありませんか

空き家に関するセミナーおよび相談会を開催します。
【日時】10月23日(金)午後1時30分～5時
【場所】迫公民館(軽運動場)
【参加料】無料
【申込方法】電話で申し込みください

新型コロナに関する人権への配慮を

新型コロナウイルス感染症に関する情報発信などは、いわれのない不当な差別や偏見を生み出すなど大きな影響を及ぼすとともに、感染者や濃厚接触者の把握、感染経路の特定に支障を来す恐れがあります。
誹謗中傷や臆測に基づく情報の拡散などの行為は絶対に許さず、冷静な行動にご理解とご協力をお願いします。

市内飲食店で食べよう ササニシキとりんごラフェア

昔懐かしいあつさりした味で今や稀少な品種であるササニシキと樹上で完熟させたりんごは登米市を代表する秋の実りです。
この秋は、市内飲食店や菓子店で登米産ササニシキやりんごを味わってみませんか。

「登米産ササニシキごはんの日」

【期間】10月3日(土)～11月29日(日)の土日、祝日
【内容】市内18店舗による登米産ササニシキのご飯、おにぎり、寿司などの提供
【「登米産りんご使っています」のぼりが目印です

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】10月27日(火)午前9時30分～2時
【日時】10月27日(火)午後1時30分～4時
【場所】県東部保健福祉事務所
登米地域事務所
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください
【相談・申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011
FAX0220(21)1012

「予約・問い合わせ」住教育推進

時間	内容
13:30～14:20	第1部 実家を空き家にしたために人の終活・家の終活セミナー 100年時代を楽しく生きよう 講師:桂田彰子(住教育インストラクター)
14:30～15:30	第2部 カードゲームを使った実践的悩み解決ワーク 講師:桂田彰子(住教育インストラクター)
15:30～16:00	第3部 税の知識 講師:風張ひろみ(税理士)
16:00～17:00	お家のお悩み相談(要予約)

Jアラートの緊急情報を即時に情報伝達試験を実施

全国瞬時警報システム(Jアラート=国から配信される情報伝達システム)から送られてくる武力攻撃などの緊急情報を、防災行政無線などで確実に皆さんに伝えるため、情報伝達試験を実施します。
【日時】10月7日(水)午前11時ごろ
【問い合わせ】総務部総務課(防災係)
☎0220(22)2091

試験内容

情報伝達手段	放送内容(訓練)
①防災行政無線	市内に設置している全ての防災行政無線から、一斉に次のように放送します。 【放送内容】(上りチャイム音)→「これは、Jアラートのテストです」×3回→「こちらは、防災登米市広報です」→(下りチャイム音)
②コミュニティFM放送※	コミュニティFM「はつとエフエム」で、次の内容を放送します。 【放送内容】(無音1秒程度)→「こちらは、登米市役所です。緊急放送をお知らせします。発表日時2020年10月7日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」
③登米市メール配信サービス	登米市メール配信サービスに登録している人のメールアドレスに、次の内容のメールを送信します。 【送信内容】件名:即時音声合成メッセージ発表/本文:「登米市【防災】発表日時2020年10月7日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」

※緊急告知ラジオでも、同様の内容が放送されます。緊急情報のテストのため、音量調整つまみの設定にかかわらず最大音量で放送されます(放送中は音量調整ができません)

相談

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】10月27日(火)午前9時30分～2時
【日時】10月27日(火)午後1時30分～4時
【場所】県東部保健福祉事務所
登米地域事務所
※職業のあつせんではありませんのでご注意ください
【相談・申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011
FAX0220(21)1012

詳細は、県東部地方振興事務所登米地域事務所ホームページをご覧ください

空き家に関する悩みはありませんか

空き家に関するセミナーおよび相談会を開催します。
【日時】10月23日(金)午後1時30分～5時
【場所】迫公民館(軽運動場)
【参加料】無料
【申込方法】電話で申し込みください

ときめき人

Tokimeki bito



伝統の舞いを伝える女性神楽師

中田町・南加賀野

菅原 真由美さん

すがわら まゆみ
1972年生まれ 血液型/B型

Profile

米山町出身。学習支援員として石越小学校に勤務。「自分のできるのは神楽を舞うこと」と、数少ない女性の舞い手として活動を続ける。



赤谷神楽(石越町)は市指定文化財に登録。南部神楽の系譜で、太鼓や鉦の音が舞い手のせりふと一体となり、見る人の心を熱くさせる。

菅原さんは赤谷神楽保存会に所属し、市内外のイベントに出演。演目「鞍馬山の牛若丸」では主役の牛若丸を演じている。神楽を始めたのは、1年前津島神社の祭事でみこしを担いだ時、視界に入ってきた赤谷神楽の荘厳な舞いに心を動かされたことがきっかけ。以前から神楽に興味を持っていたこともあり入会を申し出た。

目で見た動き、耳から入った音をひたすら反復して体に染み込ませるのが神楽の稽古。太鼓や鉦のリズムも一朝一夕には身に付かない。始めて数カ月、自宅はもちろん出掛けた先でも所作やせりふを反復した。「牛若丸は基本の所作に加え相手と刀を交える場面がある。抑揚をつけた動作も求められる基礎技術の集大成の演目」と工藤貞夫代

表。始めて半年、主役としての初舞台を踏んだ。緊張で身のこなしが硬くなり、ただ舞うことが精一杯。頭の中が真っ白になり肝心な場面でせりふが出ない。舞台が終わっても満足感はなく、後悔だけが残った。その悔しさを糧に練習を重ね、今では「練習がストレス発散」と神楽が楽しみに。「神楽は伝統芸能であり神事。緊張感ある神聖な舞台で舞うことで普段感じられない凛とした気持ちになる。昔から伝わってきたものや行いには、それぞれ意味がある」と伝統への思いを話す。

「若い人たちが自分の舞いを見て、神楽をやってみたいと感じてくれたらうれしい」。地域に伝わる伝統を守るため、次代につなぐ橋渡しの舞いは続く。

編集後記

▼交差点で停止中、車のステレオから懐かしい音楽が。周波数は76.7MHz。ふと対向車に視線を向けると、信号待ちするトラックの運転手がその音楽を口ずさむのを目撃。はっとエフエムがこのまちに根付いていることを実感した瞬間でした。(三浦)

▼住むところは違っても、それぞれの地域には昔から伝わってきた伝統や文化があります。「自分には関係ない」「今の時代に必要ない」とつい考えてしまいがちですが、なぜ伝統を守るのか、あるいは守るべきことなのか、よく考えてみる必要があることに気づかされました。(佐々木)

▼今年は新型コロナウイルスの影響でインターハイは中止、全国総文祭はウェブ開催になりました。いつもと違う夏に、高校生は残念な気持ちを持ちながらも、代替大会やウェブでの開催企画に感謝し、すでに前を向いていました。高校生から変化を受け入れる柔軟な対応力を学びました。(小野寺)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>